

## 平成14年就業構造基本調査結果概要(姫路市)

姫路市政策推進室統計担当

### 1. はじめに

平成14年10月1日現在で実施しました平成14年就業構造基本調査の結果について、総務省統計局発行の「平成14年就業構造基本調査報告」より、姫路市分の結果について、概要を紹介します。

就業構造基本調査(指定統計第87号)は、国民の就業及び不就業の実態を調査し、就業構造に関する基礎資料を得ることを目的に実施しています。

なお、この調査は、一定の方法で抽出した世帯に居住する15歳以上の者を対象として実施した抽出調査で、結果数値は推定値であるため、標本誤差を含んでいます。また、千位未満を四捨五入しているため、総数とその内訳の合計とは一致しない場合があります。

### 2. 15歳以上人口の就業状態

- 平成14年10月1日現在の15歳以上人口45万1千人(男21万6千人, 女23万5千人)を就業状態別にみると、有業者が26万1千人(男15万7千人, 女10万4千人)、無業者が19万1千人(男6万人, 女13万1千人)となっています。
- 15歳人口に占める有業者の割合(有業率)は、57.8%と全国の59.5%より1.7%下回っています。これを男女別にみると、男性は72.4%で全国(72.0%)よりも0.4%上回り、女性は44.3%で全国(47.9%)より3.6%下回っています。

表1. 15歳以上人口の就業状態

(千人, %)

		姫路市			全国		
		総数	男	女	総数	男	女
総数		451	216	235	109,175	52,826	56,348
有業者	総数	261	157	104	65,009	38,034	26,975
	仕事 が 主な 者	213	151	61	54,071	36,645	17,426
	仕事 が 従 な 者	48	5	43	10,911	1,373	9,538
無業者	総数	191	60	131	44,165	14,792	29,373
	家事 を し て い る 者	98	3	94	20,169	771	19,398
	通 学 し て い る 者	26	13	13	7,637	4,081	3,556
	そ の 他	66	43	23	16,330	9,929	6,401
有業率		(57.8)	(72.4)	(44.3)	(59.5)	(72.0)	(47.9)

### 3. 年齢別有業者数、有業率

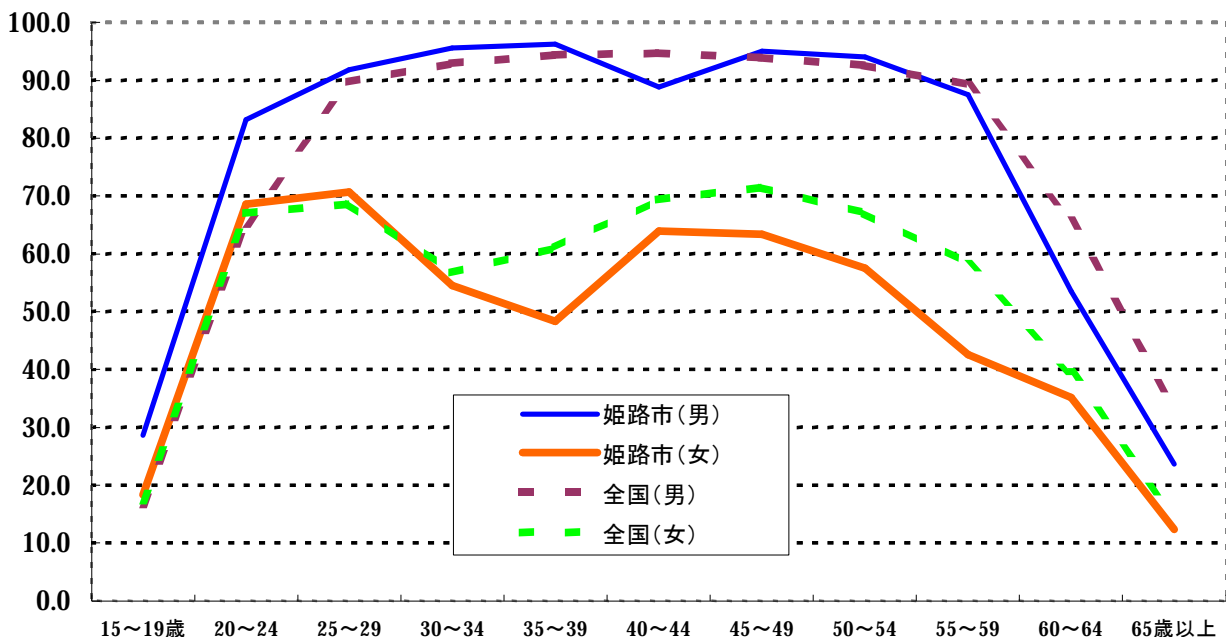
- ・男性では、20代後半から50代後半まで各年齢とも有業率が90%前後と高く、若年齢層及び高年齢層で低くなる台形パターンを示しています。全国と比べると、40～44歳と55歳以上で全国を下回っています。
- ・女性では、20代と40代で有業率が60%～70%台と高くなるM字型のパターンを示しています。全国と比べると、15～29歳では姫路市の有業率が全国を上回っていますが、30歳以上ではすべて全国より下回っています。

表2. 年齢別有業者数、有業率

(千人, %)

	姫路市						全国					
	男			女			男			女		
	総数	有業者数	有業率	総数	有業者数	有業率	総数	有業者数	有業率	総数	有業者数	有業率
15～19歳	15	4	(28.6)	13	2	(18.3)	3,672	613	(16.7)	3,504	608	(17.4)
20～24	20	17	(83.2)	16	11	(68.6)	4,066	2,652	(65.2)	3,908	2,621	(67.1)
25～29	24	22	(91.8)	20	14	(70.7)	4,756	4,264	(89.7)	4,643	3,192	(68.7)
30～34	17	16	(95.6)	24	13	(54.5)	4,775	4,437	(92.9)	4,698	2,666	(56.7)
35～39	18	17	(96.3)	18	9	(48.3)	4,150	3,918	(94.4)	4,099	2,503	(61.1)
40～44	15	14	(88.9)	15	10	(64.0)	3,911	3,705	(94.7)	3,876	2,690	(69.4)
45～49	14	14	(95.1)	15	10	(63.4)	4,077	3,827	(93.9)	4,064	2,906	(71.5)
50～54	19	17	(94.0)	25	14	(57.5)	5,277	4,889	(92.6)	5,321	3,563	(67.0)
55～59	21	18	(87.5)	20	9	(42.6)	4,259	3,798	(89.2)	4,394	2,561	(58.3)
60～64	18	10	(53.5)	19	7	(35.2)	3,928	2,586	(65.8)	4,171	1,648	(39.5)
65歳以上	37	9	(23.7)	50	6	(12.4)	9,955	3,344	(33.6)	13,671	2,018	(14.8)

図1. 姫路市の年齢別有業率



#### 4. 従業上の地位別、雇用形態別構造

- ・従業上の地位別にみると、男女ともに「雇用者」(男 **86.7%**、女 **85.1%**)が最も多く、次いで「自営業主」(男 **10.0%**、女 **7.2%**)、「家族従業者」(男 **1.9%**、女 **7.1%**)となっています。全国と比べると、男性ではほぼ同様の構成比を示していますが、女性では、全国では「家族従業者」(全国女 **9.4%**)が「自営業主」(全国女 **6.9%**)の構成比を上回っているのに対し、姫路市では逆になっています。
- ・雇用形態別にみると、男性は「正規の職員・従業員」が **67.9%**と男性有業者数の2/3以上を占めているのに対し、女性では「正規の職員・従業員」(**36.8%**)、「パート」(**29.8%**)が女性有業者の約1/3づつを占める結果となっています。全国と比べると、男女ともほぼ同様の構成比となっています。

表3. 従業上の地位・雇用形態別構造

(千人, %)

			総数	自営業主	家族従業者	雇用者				
						総数	うち会社などの役員	うち正規の職員・従業員	うちパート	うちアルバイト
姫路市	男	実数	157	16	3	136	11	106	3	8
		構成比	(100.0)	(10.0)	(1.9)	(86.7)	(7.1)	(67.9)	(1.9)	(4.9)
	女	実数	104	8	7	88	4	38	31	9
		構成比	(100.0)	(7.2)	(7.1)	(85.1)	(3.8)	(36.8)	(29.8)	(8.3)
全国	男	実数	38,034	5,167	586	32,201	2,957	24,412	628	2,096
		構成比	(100.0)	(13.6)	(1.5)	(84.7)	(7.8)	(64.2)	(1.7)	(5.5)
	女	実数	26,975	1,873	2,528	22,531	939	10,145	7,196	2,141
		構成比	(100.0)	(6.9)	(9.4)	(83.5)	(3.5)	(37.6)	(26.7)	(7.9)

#### 5. 有業者の産業別構造

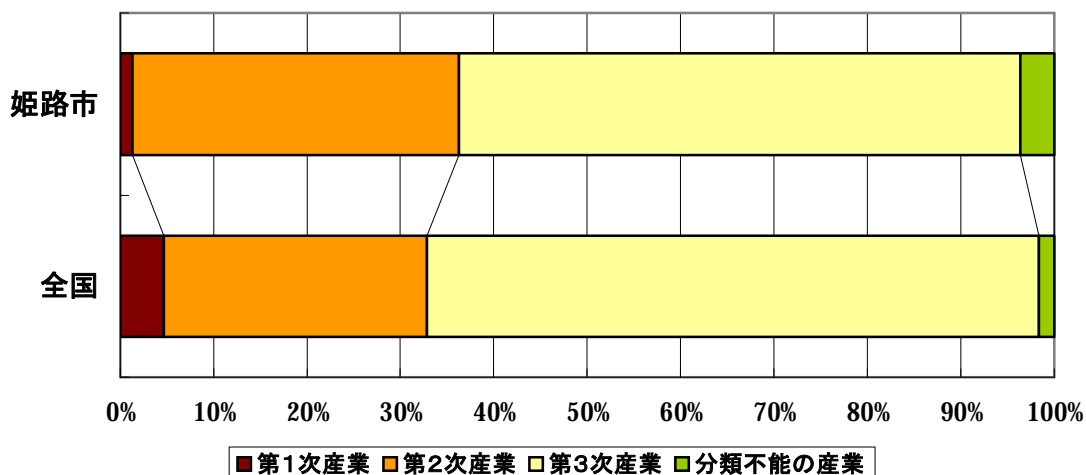
- ・産業別にみると、「製造業」が6万7千人(構成比 **25.7%**)で最も多く、ついで「卸売・小売業」の4万8千人(**18.3%**)、「サービス業(他に分類されないもの)」の2万8千人(**10.7%**)となっています。
- ・産業3部門別にみると、第一次産業は有業者の**1.3%**、第二次産業は**34.9%**、第三次産業は**60.0%**となっています。全国と比べると、第2次産業の構成比が高く、第1次・第3次産業の構成比が低くなっています。

表 4. 有業者の産業別構造

(千人, %)

		姫路市		全国	
		総数	構成比	総数	構成比
総数		261	(100.0)	65,009	(100.0)
第1次産業	農業	3	(1.1)	2,704	(4.2)
	林業	1	(0.2)	59	(0.1)
	漁業	-	-	266	(0.4)
第2次産業	鉱業	-	-	40	(0.1)
	建設業	24	(9.2)	6,086	(9.4)
	製造業	67	(25.7)	12,202	(18.8)
第3次産業	電気・ガス・熱供給・水道業	1	(0.4)	377	(0.6)
	情報通信業	4	(1.5)	1,766	(2.7)
	運輸業	13	(5.1)	3,327	(5.1)
	卸売・小売業	48	(18.3)	11,699	(18.0)
	金融・保険業	5	(2.0)	1,781	(2.7)
	不動産業	5	(1.7)	916	(1.4)
	飲食店、宿泊業	12	(4.6)	3,632	(5.6)
	医療、福祉	18	(6.8)	4,892	(7.5)
	教育、学習支援業	14	(5.3)	2,826	(4.3)
	複合サービス事業	3	(1.0)	769	(1.2)
	サービス業 (他に分類されないもの)	28	(10.7)	8,460	(13.0)
	公務(他に分類されないもの)	7	(2.6)	2,174	(3.3)
分類不能の産業		10	(3.6)	1,033	(1.6)

図2. 有業者の産業別構成比



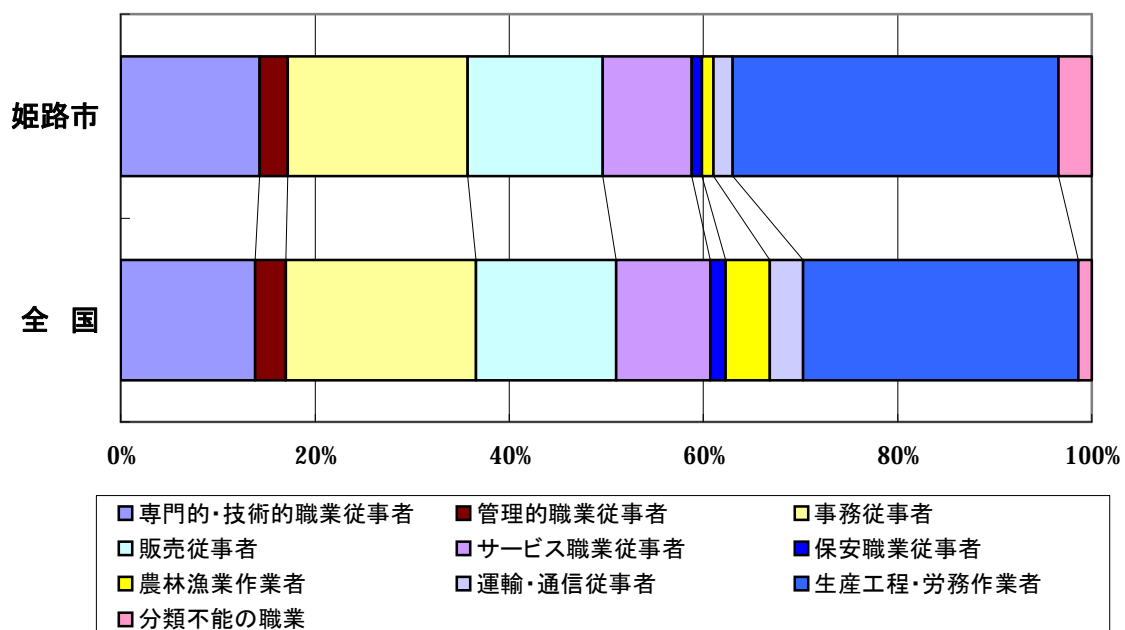
## 6. 有業者の職業別構造

・職業別にみると、「生産工程・労務作業者」が8万7千人（構成比33.5%）で最も多く、ついで「事務従事者」の4万8千人（18.5%）、「専門的・技術的職業従事者」の3万7千人（14.3%）となっています。全国と比べると、生産工程・労務作業者（姫路市33.5%、全国28.4%）の構成比が高く、逆に農林漁業従事者（姫路市1.2%、全国4.6%）が低くなっています。

表5. 有業者の職業別構造 (千人, %)

	姫路市		全国	
	総数	構成比	総数	構成比
総数	261	(100.0)	65,009	(100.0)
専門的・技術的職業従事者	37	(14.3)	8,998	(13.8)
管理的職業従事者	7	(2.8)	2,047	(3.1)
事務従事者	48	(18.5)	12,751	(19.6)
販売従事者	36	(13.9)	9,375	(14.4)
サービス職業従事者	24	(9.1)	6,277	(9.7)
保安職業従事者	3	(1.0)	1,035	(1.6)
農林漁業作業者	3	(1.2)	2,978	(4.6)
運輸・通信従事者	5	(2.0)	2,195	(3.4)
生産工程・労務作業者	87	(33.5)	18,453	(28.4)
分類不能の職業	9	(3.4)	902	(1.4)

図3. 有業者の職業別構成比



## 7. 有業者の年間就業日数及び週間就業時間

### 【有業者の年間就業日数】

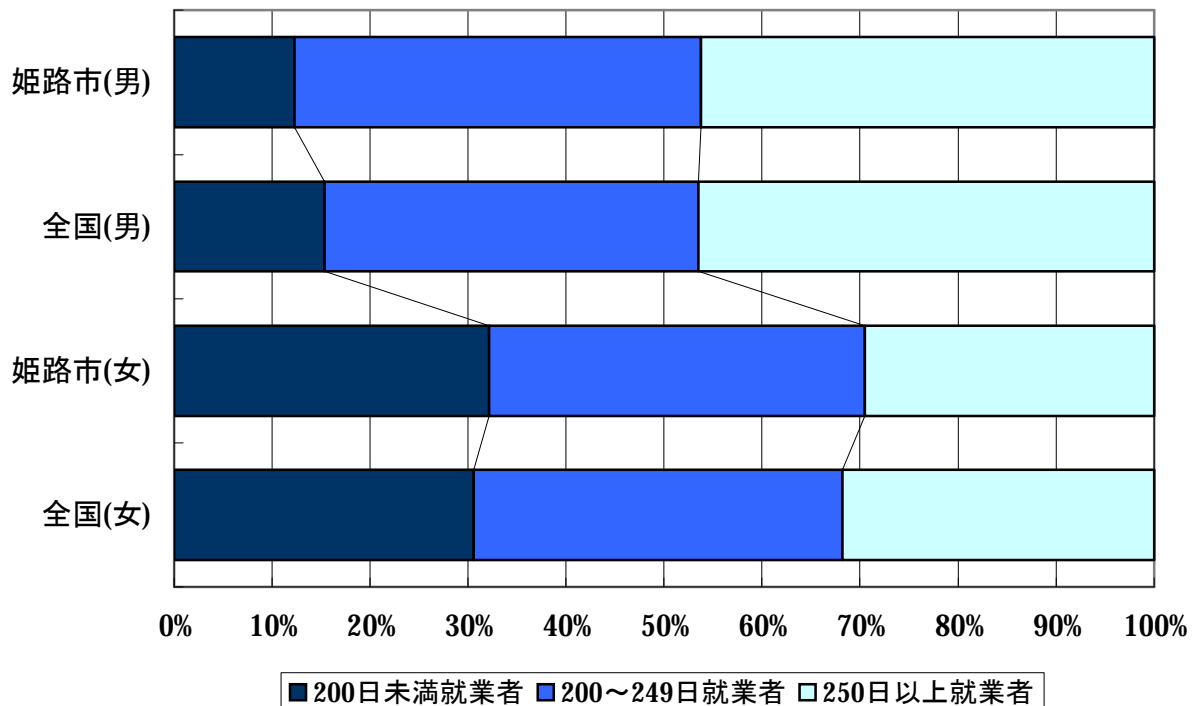
- ・男性では、「250日以上就業者」（7万1千人，45.1%）が最も多く、次いで「200～249日就業者」（6万3千人，40.5%）、「200日未満就業者」（1万9千人，12.0%）となっています。全国と比べると、姫路市では、「200～249日就業者」の構成比が高くなっており、「200日未満就業者」、「250日以上就業者」で低くなっています。
- ・女性では、「200日～249日就業者」（3万9千人，37.3%）が最も多く、次いで「200日未満就業者」（3万3千人，31.3%）、「250日以上就業者」（3万人，28.8%）となっています。全国と比べると、姫路市では、「200日未満就業者」の構成比が高くなっており、「250日以上就業者」が低くなっています。

表6. 有業者の年間就業日数

(千人, %)

	姫路市				全国			
	男		女		男		女	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
総数	157	(100.0)	104	(100.0)	38,034	(100.0)	26,975	(100.0)
200日未満就業者	19	(12.0)	33	(31.4)	5,797	(15.2)	8,183	(30.3)
200～249日就業者	63	(40.5)	39	(37.3)	14,423	(37.9)	10,071	(37.3)
250日以上就業者	71	(45.1)	30	(28.8)	17,562	(46.2)	8,520	(31.6)

図4. 有業者の年間就業日数



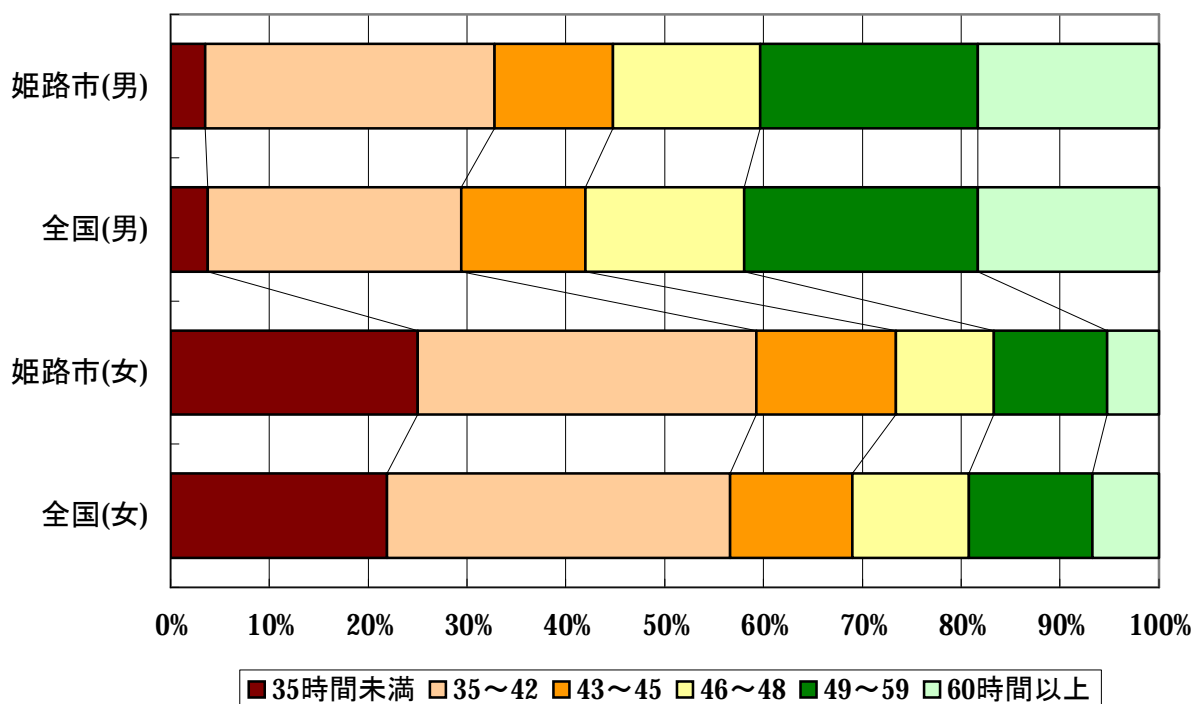
【有業者の週間就業時間（年間就業日数200日以上）】

- ・男性では、「35～42時間」（3万9千人，29.1%）が最も多くなっており、次いで「49～59時間」（2万9千人，21.9%）、「60時間以上」（2万4千人，18.2%）となっています。全国と比べると、姫路市では「35～42時間」の構成比が高くなっていますが、それ以外では低くなっています。
- ・女性では、「35～42時間」（2万4千人，34.4%）が最も多くなっており、次いで「35時間未満」（1万7千人，25.0%）、「43～45時間」（1万人，14.1%）となっています。全国と比べると、姫路市では「35時間未満」、「43～45時間」の構成比が高くなっていますが、それ以外では低くなっています。

表7. 有業者の週間就業時間 (千人, %)

	姫路市				全国			
	男		女		男		女	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
総数	134	(100.0)	69	(100.0)	31,985	(100.0)	18,591	(100.0)
35時間未満	5	(3.5)	17	(25.0)	1,208	(3.8)	4,062	(21.9)
35～42	39	(29.1)	24	(34.4)	8,179	(25.6)	6,449	(34.7)
43～45	16	(11.9)	10	(14.1)	4,028	(12.6)	2,293	(12.3)
46～48	20	(14.8)	7	(9.9)	5,126	(16.0)	2,191	(11.8)
49～59	29	(21.9)	8	(11.5)	7,542	(23.6)	2,322	(12.5)
60時間以上	24	(18.2)	4	(5.2)	5,856	(18.3)	1,250	(6.7)

図5. 有業者の週間就業時間



## 8. 有業者の所得構造

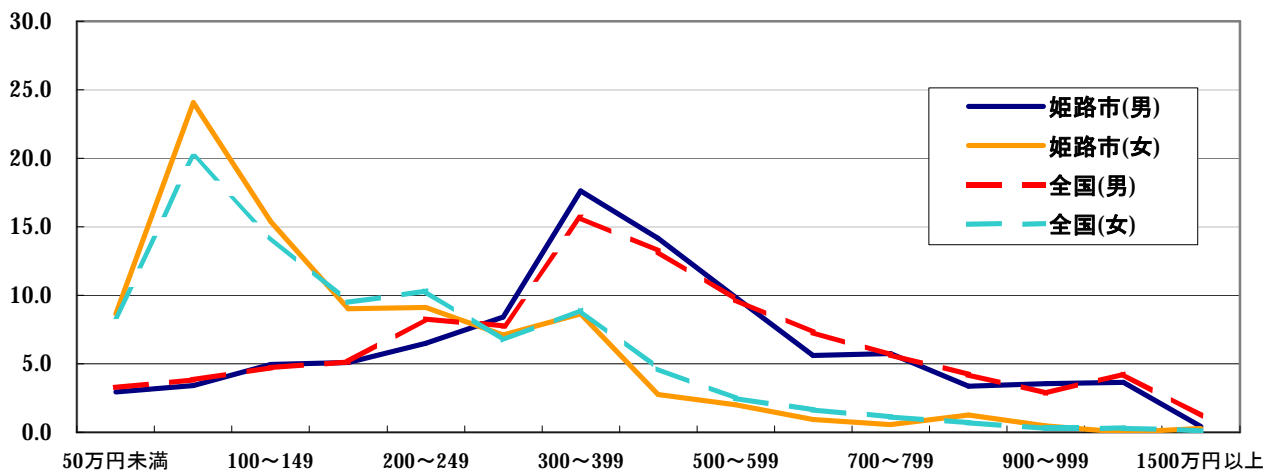
- ・男性では、「300～399万円」の2万8千人(17.6%)が最も多く、次いで「400～499万円」の2万2千人(14.2%)、「500～599万円」の1万6千人(9.9%)となっています。全国と比べると、ほぼ同じような構成比となっていますが、「300～399万円」が高くなっています。
- ・女性では、「50～99万円」の2万5千人(24.1%)が最も多く、次いで「100～149万円」の1万6千人(15.4%)、「200～249万円」の1万人(9.1%)となっています。全国と比べると、ほぼ同じような構成比となっていますが、「50～99万円」が高くなっています。

表8. 有業者の所得構造

(千人, %)

	姫路市				全 国			
	男		女		男		女	
	実 数	構成比	実 数	構成比	実 数	構成比	実 数	構成比
総 数	157	(100.0)	104	(100.0)	38,034	(100.0)	26,975	(100.0)
50万円未満	5	(2.9)	9	(8.7)	1,249	(3.3)	2,279	(8.4)
50～99万円	5	(3.4)	25	(24.1)	1,469	(3.9)	5,425	(20.1)
100～149	8	(5.0)	16	(15.4)	1,804	(4.7)	3,852	(14.3)
150～199	8	(5.1)	9	(9.0)	1,956	(5.1)	2,560	(9.5)
200～249	10	(6.5)	10	(9.1)	3,153	(8.3)	2,787	(10.3)
250～299	13	(8.4)	7	(7.1)	2,963	(7.8)	1,813	(6.7)
300～399	28	(17.6)	9	(8.7)	5,961	(15.7)	2,408	(8.9)
400～499	22	(14.2)	3	(2.8)	5,031	(13.2)	1,248	(4.6)
500～599	16	(9.9)	2	(2.0)	3,690	(9.7)	677	(2.5)
600～699	9	(5.6)	1	(1.0)	2,773	(7.3)	448	(1.7)
700～799	9	(5.7)	1	(0.6)	2,152	(5.7)	309	(1.1)
800～899	5	(3.4)	1	(1.3)	1,611	(4.2)	192	(0.7)
900～999	6	(3.6)	1	(0.5)	1,081	(2.8)	77	(0.3)
1000～1499	6	(3.6)	-	(0.0)	1,630	(4.3)	85	(0.3)
1500万円以上	1	(0.4)	0	(0.3)	461	(1.2)	31	(0.1)

図6. 所得の男女別構成比





## 9. 1年前との就業異動状況

- ・男性では、「継続就業」が13万2千人(61.2%)と最も多く、次いで「継続非就業」の5万3千人(24.3%)、「新規就業」の1万1千人(5.2%)となっています。全国と比べると、「新規就業」の率は全国を上回っていますが、「継続就業」、「転職」、「離職」の率は全国を下回っています。
- ・女性では、「継続非就業」が11万9千人(50.9%)と最も多く、次いで「継続就業」の8万1千人(34.7%)、「新規就業」の1万2千人(5.0%)となっています。全国と比べると、「新規就業」、「継続非就業」の率は全国を上回っていますが、「継続就業」、「転職」の率は下回っています。

表9. 1年前との就業異動状況 (千人, %)

		姫路市		全国	
		男	女	男	女
総数		216	235	52,826	56,348
継続就業	総数	132	81	34,001	22,414
	率	(61.2)	(34.7)	(64.4)	(39.8)
転職	総数	5	5	1,656	1,671
	率	(2.5)	(2.1)	(3.1)	(3.0)
離職	総数	6	10	1,775	2,276
	率	(2.9)	(4.0)	(3.4)	(4.0)
新規就業	総数	11	12	1,828	2,563
	率	(5.2)	(5.0)	(3.5)	(4.5)
継続非就業	総数	53	119	12,945	26,987
	率	(24.3)	(50.9)	(24.5)	(47.9)

## 10. 前職の離職理由

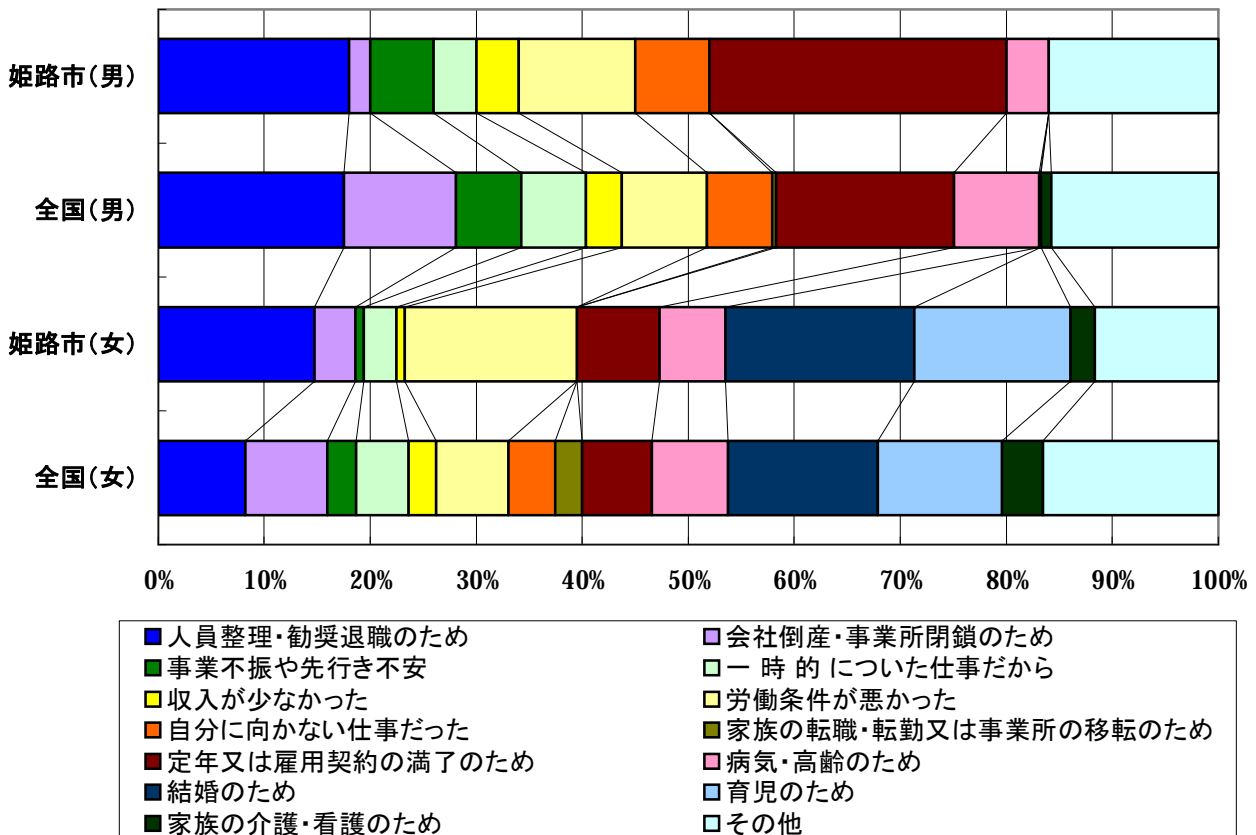
- ・男性では、「定年又は雇用契約の満了のため」が2千8百人(28.0%)と最も多く、次いで「人員整理・勸奨退職のため」の1千8百人(18.0%)、「その他」の1千6百人(16.0%)となっています。全国と比べると、姫路市では、「定年又は雇用契約の満了のため」の構成比が非常に高くなっており、逆に「会社倒産・事業所閉鎖のため」の構成比が低くなっています。
- ・女性では、「結婚のため」が2千3百人(17.7%)と最も多く、次いで「労働条件が悪かった」の2千1百人(16.2%)、「人員整理・勸奨退職のため」、「育児のため」の1千9百人(14.6%)となっています。全国と比べると、姫路市では、「労働条件が悪かった」、「人員整理・勸奨退職のため」の構成比が非常に高くなっており、また「結婚のため」、「育児のため」の構成比もやや高めとなっています。

表 10. 前職の離職理由

(千人, %)

	姫路市				全 国			
	男		女		男		女	
	実 数	構成比	実 数	構成比	実 数	構成比	実 数	構成比
総 数	10.0	(100.0)	13.0	(100.0)	2,155	(100.0)	2,878	(100.0)
人員整理・勸奨退職のため	1.8	(18.0)	1.9	(14.6)	374	(17.3)	232	(8.0)
会社倒産・事業所閉鎖のため	0.2	(2.0)	0.5	(3.8)	225	(10.4)	218	(7.6)
事業不振や先行き不安	0.6	(6.0)	0.1	(0.8)	132	(6.1)	76	(2.6)
一時的についた仕事だから	0.4	(4.0)	0.4	(3.1)	130	(6.0)	141	(4.9)
収入が少なかった	0.4	(4.0)	0.1	(0.8)	72	(3.3)	73	(2.5)
労働条件が悪かった	1.1	(11.0)	2.1	(16.2)	172	(8.0)	192	(6.7)
自分に向かない仕事だった	0.7	(7.0)	-	-	131	(6.1)	125	(4.3)
家族の転職・転勤又は事業所の移転のため	-	-	-	-	7	(0.3)	71	(2.5)
定年又は雇用契約の満了のため	2.8	(28.0)	1.0	(7.7)	358	(16.6)	186	(6.5)
病気・高齢のため	0.4	(4.0)	0.8	(6.2)	172	(8.0)	203	(7.1)
結婚のため	-	-	2.3	(17.7)	2	(0.1)	398	(13.8)
育児のため	-	-	1.9	(14.6)	1	(0.0)	330	(11.5)
家族の介護・看護のため	-	-	0.3	(2.3)	22	(1.0)	108	(3.8)
その他	1.6	(16.0)	1.5	(11.5)	335	(15.6)	465	(16.2)

図7. 前職の離職理由



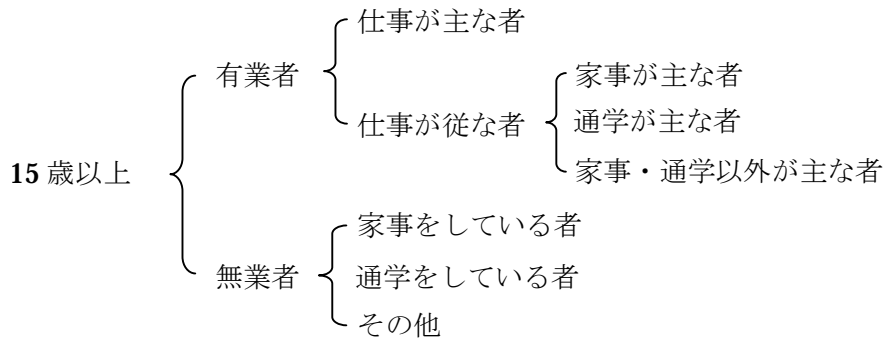
## 11. 主な用語の解説

### (1) 年齢

年齢は平成14年9月30日による満年齢です。

### (2) 就業状態

15歳以上の者をふだんの就業・不就業状態によって、次のように区分しました。



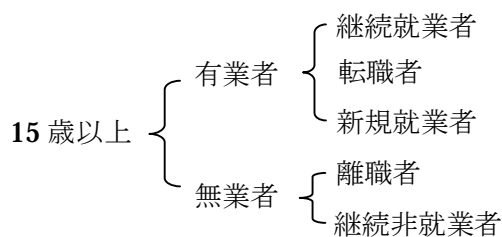
- ・有業者—ふだんの状態で収入を得ることを目的として仕事をしており、今後も続ける予定の者及び仕事は持っているが現在仕事を休んでいる者
- ・無業者—ふだん全く仕事をしていない者と臨時的にしか仕事をしていない者

### (3) 従業上の地位

- ・自営業者—一人で事業を営んでいる者
- ・家族従業者—自営業主の家族で、その自営業主の営む事業に従事している者
- ・雇 用 者—会社、個人商店、団体、公社、官公庁などに雇用されて賃金、給与を受けている者

### (4) 就業異動

過去1年以内の就業異動により、15歳以上の者を次のように区分しました。



- ・継続就業者—1年前も現在と同じ勤め先で就業していた者
- ・転 職 者—1年前の勤め先と現在の勤め先が異なる者
- ・新規就業者—1年前には仕事をしていなかったが、この1年間に現在の仕事に就いた者
- ・離 職 者—1年前には仕事をしていたが、その仕事をやめて、現在は仕事をしていない者
- ・継続非就業者—1年前も現在も仕事をしていない者